

ここに学び ここで遊ぶ

ここがふるさと 上山の子

学校教育目標に向けて、生き生きと活動する子どもたちの姿を紹介します。

4・5・6組

生活科では、昔あそびをしています。たこやこまに絵を描いて、自分だけのオリジナルを一生懸命作りました。たこあげの日はちょうど良い風が吹いていて、みんなのたこが空高く気持ちよさそうに飛んでいました。こま回しでは、ひもを巻くこともこまを回すことにも、あきらめずに何度もチャレンジをしている姿がとても素敵です。だんだんコツをつかみ友達に教えたり、新しい技を自分で考え発表したりして楽しく昔あそびを体験しています。



1年生

1年生は、生活科で昔遊びをしています。けん玉やこま回しなど、日本の伝統的な遊びの体験をしています。2階の学習コーナーを体験コーナー（昔遊び道場）として開放し、休み時間などに熱心に練習している姿が見られます。

遊びを通してさらに友達と仲良くなってほしいと思います。

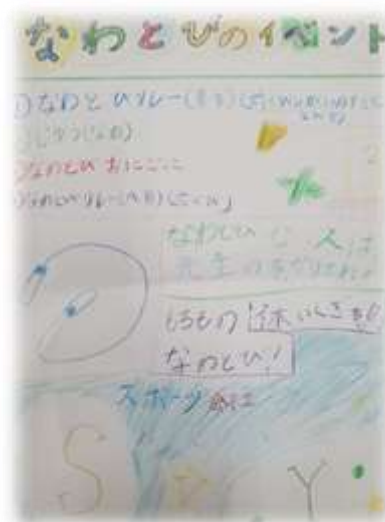


2年生

なわとびの輪が、学年全体に広がっています。

休み時間には、我先にと校庭に向かい、一生懸命自分のうまくなりたい技に取り組む姿がみられます。クラスを超えて、互いに教え合ったり、記録更新を喜び合ったりしています。なかには、5年生のチームと二重跳びリレーで対戦を楽しむ子どももいます。

先日は係で企画したなわとびの大会が開かれ、そこでも多くの最高記録が生まれました。なわとびを通して、あきらめずに何度でもチャレンジする粘り強さが身に付いてくれればと思います。



3年生

3年生は、社会の「かわる道具とくらし」の学習で、洗濯板で洗たく体験をしました。寒い中、外で洗濯をして、手が痛くなり、服も濡れ、昔の人たちの苦労を身をもって実感しました。

子どもの感想から

- ・手が冷たいところか、いたかったです。
手が赤くなったり、あかざれになったりして、昔の人の気持ちがよく分かりました。
- ・天気が悪い日でも外で洗たくをしなくちゃいけないくて、とても大変だったろうな、と思いました。



4年生

4年生は、緑区総務課の防災担当の方や講師の方に来て頂いて、「my 減災マップ作り」を行いました。自分たちが住む地域で土砂崩れが起きたり、大雨のときに浸水したりする場所を地図で確認し、最後に自宅から学校までの安全なルートを考えました。出来上がった地図を家庭にも持ち帰り、家族とも防災について話題にすることで、もしものときの備えについて考えることができました。



5年生

学校保健委員会で、睡眠と運動の学習をしました。自分たちの生活にどのように睡眠と健康が関わっているかを確認し、各クラスで体操や睡眠カードに取り組みました。改めて運動や睡眠の大切さに気付くことができました。クラスで取り組んだことは違いましたが、子どもたちからは、運動では「体が温まった。」「授業にメリハリがつけられた。」「頭がすっきりして勉強に集中できた。」睡眠では、「早く寝ようとする意識が高まった。」「睡眠時間がのびた。」という声があがりました。



6年生

「感謝の気持ちを伝える会」を行いました。スローガンから内容まで実行委員を中心に考え、今の素直な感謝の気持ちを伝えました。当日は1人ずつ保護者への感謝のスピーチと、1年生から今までのスライドショーにのせて先生方への感謝を伝えました。

～感想より～

- ・「感謝の気持ちを伝える会」を通して、私はいろいろな人に「支え」られているのだとわかりました。だから、小さなことからでも残りの小学校生活でみんなを支えられるようにしたいと思いました。まずは次の6年生が心地よく使えるようにもっと丁寧に掃除をしたり、両親にも日頃からお手伝いをしたりして、自分が「支える」ことができるようにしたいです。

